Generate Collection

L4: Entry 49 of 64

File: DWPI

Jan 20, 1995

DERWENT-ACC-NO: 1995-094035

DERWENT-WEEK: 199513

COPYRIGHT 2002 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Electric wire binding <u>tape</u> for cars and electrical appliances - comprising base material of polyolefin resin compsn. contg. inorganic<u>fire retardant</u> including red phosphorus with pressure sensitive adhesive layer

PATENT-ASSIGNEE:

ASSIGNEE

CODE

TOYO CHEM CORP

TOXP

PRIORITY-DATA: 1993JP-0187080 (June 30, 1993)

PATENT-FAMILY:

JP 07018224 A

PUB-NO

PUB-DATE

LANGUAGE

PAGES MATN-TPC

January 20, 1995

003 C09J007/02

APPLICATION-DATA:

PUB-NO

APPL-DATE

APPL-NO

DESCRIPTOR

JP07018224A

June 30, 1993

1993JP-0187080

INT-CL (IPC): C09J 7/02

ABSTRACTED-PUB-NO: JP07018224A

BASIC-ABSTRACT:

The <u>tape</u> is obtd. by forming a <u>pressure sensitive</u> adhesive layer (A) on one surface of a base material (B) moulded from a polyolefin resin compsn. (C) contg. inorganic <u>fire retardant</u> (C1) consisting of 100 pts. wt. of polyolefin resin (C2) and 8-28 pts.wt. of (C1) in which 8-24 pts. wt. is red phosphorus.

(C2) is polyethylene, ethylene-propylene copolymer rubber, ethylene-propyl ene-diene for polymer rubbers, ethylene-butene copolymers, other ethylene copolymers, polypropylene, propylene copolymers and butene copolymers. Examples of (C1) other than red phosphorus are hydrated inorganic cpds., oxides of Sn, Zr, Sb, Mo and Mg, various borates, methaborates and carbonates. (C) may contain inorganic filler, pigments and conventional additives.

USE/ADVANTAGE - The electric wire binding tape is suitable for binding electric wires in electric appliances and cars. The electric wire binding tape has good electrical insulation, specific volumetric resistance of 1.4-1.5 x 10 power 15 ohm.cm), flexibility, mechanical properties (tensile strength of 65-66 kg/cm2 and elongation of 600-610 % and fire retardancy (oxygen index 23-24). Even if it is incinerated, it does not generate toxic gases and so has good safety.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.0/0

TITLE-TERMS: ELECTRIC WIRE BIND TAPE CAR ELECTRIC APPLIANCE COMPRISE BASE MATERIAL POLYOLEFIN RESIN COMPOSITION CONTAIN INORGANIC FIRE RETARD RED PHOSPHORUS PRESSURE SENSITIVE ADHESIVE LAYER

DERWENT-CLASS: A17 A85 E36 G03 X12 X22

```
CPI-CODES: A04-G01E; A08-F03; A12-E03; E31-K07; E31-M; E31-N05D; E31-Q06; E31-Q07; E34-B01;
E35-K; E35-L; E35-Q; G03-B04;
EPI-CODES: X12-G04; X22-X01;
CHEMICAL-CODES:
Chemical Indexing M3 *01*
    Fragmentation Code
    B115 C810 M411 M781 M903 M904 M910 Q331 Q610 Q621
    Specfic Compounds
    01734U
    Registry Numbers
    1734U
Chemical Indexing M3 *02*
    Fragmentation Code
    A200 A212 A220 A256 A300 A313 A940 C101 C108 C550
    C730 C801 C802 C804 C805 C807 M411 M781 M903 M904
    Q331 Q610 Q621 R043
   Markush Compounds
    199513-C8801-U
Chemical Indexing M3 *03*
   Fragmentation Code
    A200 A212 A300 A350 A351 A540 A542 A940 C108 C550
    C730 C801 C802 C803 C804 C805 C807 M411 M781 M903
   M904 Q331 Q610 Q621 R043
   Markush Compounds
    199513-C8802-U
Chemical Indexing M3 *04*
    Fragmentation Code
    A200 A256 A940 B105 B701 B711 B713 B720 B803 B831
    C108 C550 C802 C803 C804 C805 C807 M411 M781 M903
   M904 Q331 Q610 Q621 R043
   Markush Compounds
    199513-C8803-U
Chemical Indexing M3 *05*
    Fragmentation Code
    A200 A212 A220 A256 A940 C106 C108 C530 C730 C801
    C802 C803 C805 C807 M411 M781 M903 M904 Q331 Q610
    Q621 R043
    Specfic Compounds
    05184U
    Markush Compounds
    199513-C8804-U
```

UNLINKED-DERWENT-REGISTRY-NUMBERS: 1734U

ENHANCED-POLYMER-INDEXING:

Polymer Index [1.1] 017; G0033*R G0022 D01 D02 D51 D53; H0000; H0011*R; S9999 S1650 S1649; P1150 Polymer Index [1.2] 017; R00326 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D82; R00964 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D83; H0022 H0011; H0124*R; S9999 S1650 S1649; P1150; P1285; P1296 Polymer Index [1.3] 017; R00326 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D82; H0000; S9999 S1650 S1649; P1150; P1161 Polymer Index [1.4] 017; G0817*R D01 D51 D54; R00326 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D82; R00964 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D83; H0033 H0011; H0124*R; S9999 S1650 S1649; P1150 Polymer Index [1.5] 017; G0055*R G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D84; R00326 G0044

G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D82; H0022 H0011; S9999 S1650 S1649; P1150 Polymer Index [1.6] 017; R00326 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D82; H0011*R; S9999 S1650 S1649; P1150 Polymer Index [1.7] 017; R00964 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D83; H0000; S9999 S1650 S1649; P1150; P1343 Polymer Index [1.8] 017; R00964 G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D58 D83; H0011*R; S9999 S1650 S1649; P1150 Polymer Index [1.9] 017; G0055*R G0044 G0033 G0022 D01 D02 D12 D10 D51 D53 D84; H0011*R; S9999 S1650 S1649; P1150 Polymer Index [1.10] 017; ND04; ND01; Q9999 Q7385 Q7374 Q7330; Q9999 Q9234 Q9212; B9999 B3270 B3190 ; B9999 B4171 B4091 B3838 B3747 ; B9999 B3747*R ; B9999 B3907 B3838 B3747 ; B9999 B4035 B3930 B3838 B3747 ; B9999 B4239 ; B9999 B4557 ; K9905 ; K9449 ; K9687 K9676 ; K9712 K9676 : K9574 K9483 Polymer Index [1.11] 017 ; A999 A237 Polymer Index [1.12] 017 ; A999 A102 A077 Polymer Index [1.13] 017; R01734 D00 D09 P* 5A; A999 A248*R; A999 A464; A999 A760 Polymer Index [1.14] 017; G2482*R D00 F20 O* 6A Sb 5A G3270*R Sn 4A; R01521 D00 F20 Zr 4B Tr O* 6A; R01510 D00 F20 Mg 2A O* 6A; R07699 D00 F20 Mo 6B Tr O* 6A; A999 A248*R; A999 A760; A999 A464 Polymer Index [1.15] 017; D00 B* 3A O* 6A; A999 A248*R; A999 A760; A999 A464 Polymer Index [1.16] 017; D00 F44 C* 4A O* 6A; A999 A248*R; A999 A760; A999 A464 Polymer Index [2.1] 017; P0000 Polymer Index [2.2] 017; ND01; Q9999 Q6633; Q9999 Q6677 Q6644; Q9999 Q7385 Q7374 Q7330 ; K9712 K9676 ; K9687 K9676 ; K9574 K9483

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1995-042986 Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1995-074045 (19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出額公開番号

特開平7-18224

(43)公開日 平成7年(1995)1月20日

(51) Int.Cl.*

識別記号 庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

CO9J 7/02

J H U J H R

客査請求 未請求 請求項の数1 FD (全 3 頁)

(21)出願番号

特顯平5-187080

(71)出版人 000222532

東洋化学株式会社

神奈川県鎌倉市台2丁目13番1号

(22)出願日 平成5年(1993)6月30日

(72)発明者 庭山 喜司雄

神奈川県鎌倉市台2丁目13番1号 東洋化

学株式会社内

(72)発明者 沼上 登

神奈川県鎌倉市台2丁目13番1号 東洋化

学株式会社内

(72)発明者 内田 弘之

神奈川県鎌倉市台2丁目13番1号 東洋化

学株式会社内

(54) 【発明の名称】 電線結束用テープ

(57)【要約】

【目的】 高度の難燃性を有すると共に燃焼しても有毒ガスの発生がなく安全性、可撓性、機械的特性、さらに電気絶縁性を有する電線結束用テープを提供する。

【構成】 電線結束用テープの基材をポリオレフイン系 樹脂組成物とする。該ポリオレフイン系樹脂組成物は、 ポリオレフイン系樹脂100重量部に対し、無機難燃剤 を8~28重量部配合されたものとする。また、該無機 難燃剤8~28重量部のうちの8~24重量部を赤リン とする。 【特許請求の範囲】

【請求項1】無機難燃剤を配合したポリオレフイン系樹 脂組成物の基材表面に粘着物質層を設けた電線結束用テ ープにおいて、ポリオレフイン系樹脂100重量部に対 し無機難燃剤を8~28重量部配合し、該無機難燃剤8 ~28重量部のうちの8~24重量部が赤リンであるこ とを特徴とする電線結束用テープ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、電気機器や自動車など の電線に電気絶縁材として使用される電線結束用テープ に係り、特に、ポリオレフイン系樹脂組成物の基材表面 に粘着物質層を設けた電線結束用テープであって、高度 の難燃性を有すると共に燃焼しても有器ガスの発生がな く安全性、可撓性、機械的特性、さらに電気絶縁性など に優れる電線結束用テープに関する。

[0002]

【従来の技術】従来、ポリオレフイン系樹脂組成物を基 材とした電線結束用テープとしては、その組成物として 無機難燃剤をポリオレフイン系樹脂組成物100重量部 20 に対し30~200重量部添加したものが知られている (特開平5-47249号公報)。

【0003】しかしながら、このような電線結束用テー プの無機難燃剤は、テープ自身の基材以外のものである にもかかわらず、大量に添加される。そして、この無機 難燃剤は、一般に高価なものであるため製品の単価が高 くなるという課題がある。一方、この難燃剤の量を少な くすれば、本来、発揮を目的とした難燃効果が低下して しまいうという課題がある。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】したがって、本発明者 らは、このような課題を解決すべく鋭意研究を重ねた結 果、無機難燃剤のうちの赤リンを主成分として配合する ことにより、上記課題を解決できることを見いだし、本 発明を完成させた。

【0005】本発明の目的は、上記課題を解消すべく発 明されたものであって、高度の難燃性を有すると共に燃 焼しても有毒ガスの発生がなく安全性、可撓性、機械的 特性、さらに電気絶縁性を有する電線結束用テープを提 供するものである。

[0006]

【課題を解決する手段】すなわち、本発明は、無機難燃 剤を配合したポリオレフイン系樹脂組成物の基材表面に 粘着物質層を設けた電線結束用テープにおいて、ポリオ レフイン系樹脂100重量部に対し無機難燃剤を8~2 8重量部配合し、該無機難燃剤8~28重量部のうちの 8~24重量部が赤リンであることを特徴とする電線結 東用テープである。

【0007】ここで、本発明においてポリオレフイン系

合したのは、後で説明する赤リンを主成分としているた め、余りに多く配合すると電線結束用テープ自身の機械 的特性が劣化してしまい余りに少なく配合すると難燃効 果を発揮させることができないためである。

【0008】上記赤リンは、無機難燃剤の中でも少量で **難燃効果を生じさせる点から採用され、酸素指数(J1** S K7210)で22以上であればその効果を発揮す るため、ポリオレフイン系樹脂100重量部に対し少な くとも8重量部配合される必要があり、一方、余りに多 いと電線結束用テープ自身の機械的特性が劣化してしま うため、多くとも24重量部以内で配合されることが必 要である。

【0009】上記赤リン以外の無機難燃剤としては、赤 リンと共に難燃効果を発揮し得るものであれば適宜選択 できるものであり、例えば、水酸化アルミニウム、水酸 化マグネシウム、水酸化カルシウム、水酸化バリウム、 硼砂などの無機金属化合物の水和物、酸化スズの水和 物、酸化マグネシウム、酸化モリブデン、酸化ジルコニ ウム、酸化スズ、酸化アンチモン、ホウ酸亜鉛、メタホ ウ酸亜鉛、メタホウ酸パリウム、炭酸亜鉛、炭酸カルシ ウム、炭酸マグネシウムーカルシウム、炭酸バリウム、 塩基性炭酸マグネシウム、ドロマイト、ハイドロタルサ イトなどがあり、これらを2種以上併用することもでき 3.

【0010】ポリオレフイン系樹脂としては、高密度ポ リエチレン、中密度ポリエチレン、超低密度ポリエチレ ン、高圧法低密度ポリエチレン、直鎖状低密度ポリエチ レン、エチレンープロピレン共重合体ゴム、エチレンー プロピレンージエン共重合体ゴム、エチレンープテンー 1共重合体ゴムなどのオレフイン系ゴム、エチレン-酢 酸ビニル共重合体などのエチレンービニルエステル共重 合体、エチレンーエチルーアクリレート共重合体、エチ レンー(メタ)アクリル酸アルキルエステル共重合体な どのエチレン $-\alpha$, β -カルボン酸またはその誘導体と の共重合体などのエチレン系(共)重合体、ポリプロピ レン、プロピレンーエチレン共重合体などのポリプロピ レン系共重合体、ボリブテン系重合体などがある。

【0011】また、本発明の電線結束用テープには、発 揮させる難燃性や電気絶縁性などの機能を低下させない 40 範囲で無機充填剤を併用することもでき、例えば、炭酸 カルシウム、炭酸マグネシウム、硫酸カルシウム、珪酸 カルシウム、酸化鉄、金属粉、アルミナ、三酸化アンチ モン、グラフアイト、炭化珪素、窒化珪素、窒化ホウ 素、窒化アルミニウム、シリカ、カーボンブラツク、ク レー、珪藻土、タルク、珪砂、ガラス粉などの粉粒状充 填削、雲母、ガラス板、セリサイト、パイロフイライ ト、アルミフレークなどの金属箔、黒鉛などの平板状も しくは鱗片状充填剤、シラスバルーン、軽石などの中空 状充填削、ガラス繊維、グラフアイト繊維、炭素繊維、 樹脂100重量部に対し無機難燃剤8~28重量部を配 50 アスベスト、ウオラストナイトなどの鉱物徴雑などがあ

WEST

3.

【0012】なお、上記電線結束用テーアに、発揮させる難燃性や電気絶縁性などの機能を低下させない範囲で可塑剤、滑剤、界面活性剤、加工助剤、充填剤、顔料等が併用されるのは勿論のことである。

[0013]

【作用】本発明によれば、無機難燃剤を配合したポリオレフイン系樹脂組成物の基材表面に粘着物質層を設けた電線結束用テープにおいて、ポリオレフイン系樹脂100重量部に対し無機難燃剤を8~28重量部配合し、該*10

*無機難燃剤8~28重量部のうちの8~24重量部が赤 リンであることを特徴とするため、少量な無機難燃剤で 従来の製品と同様な難燃性、電気絶縁性、機械的強度を 持たせることができる。

[0014]

【実施例】以下、本発明を、以下に示す表1に各実施例 及び比較例に基づいて、詳細に説明する。

[0015]

【表1】

無	無機難燃剤を8~28重量部配合し、該*10								
	実施例 比較例	EEA	赤リン	Mg (OH) z	引張強度 (kg/cm²)	伸び (%)	酸素指数	体制固有抵抗 (Ωcm)	
	比较例1	100			7 5	750	19	4.2×10 ¹⁵	
	比较何2	100	5		71	670	21	2.2×10 ¹⁵	
	実施例1	100	8		70	650	2 2	1.7×10 ¹⁵	
	実施例2	100	20		65	600	2 4	1.2×1015	
	比較例3	100	3 5		50	500	26	7.0×1014	
	実施例3	100	10	18	66	610	2 3	1.5×10 ¹⁵	
	実施例4	100	14	14	6.5	600	2 4	1.4×10 ¹⁵	

【0016】表1において、EEAとはエチレンーエチルーアクリレート共重合体であり、EEA、赤リン、水酸化マグネシウムにおける値の単位は重量部である。引張強度と伸びの試験はJIS K6760、酸素指数の試験はJIS K7201に準拠して行った。なお、難燃効果としては、一般に、酸素指数で22以上が必要とされている。

【0017】また、実施例、比較例に使用した電線結束 用テープは、一部の性能試験の試料を除いて、ボリオレフイン系樹脂としてのEEA、無機難燃剤、必要に応じ 40 て無機充填剤、添加剤などを配合し、これらをバンバリーミキサーで混練し、均一に分散させ、さらにダイにより押出成形して製造した後、粘着物質を塗布したものである

【0018】表1に開示された実施例1乃至2・比較例 1乃至3が示すように、赤リンを8~24重量部の範囲※

※内で配合することにより難燃効果が発揮され、余りに多く配合させると引張強度や伸びが低下してしまった。また、実施例3乃至4が示すように、赤リンの他に水酸化マグネシウムを無機雖燃剤として添加させることによっても所望の難燃性や引張強度を得られた。

[0019]

【発明の効果】本発明は、無機難燃剤を配合したボリオレフイン系樹脂組成物の基材表面に粘着物質層を設けた電線結束用テープにおいて、ボリオレフイン系樹脂100重量部に対し無機難燃剤を8~28重量部配合し、該無機難燃剤8~28重量部のうちの8~24重量部が赤リンであることを特徴とすることにより、高度の難燃性を有すると共に燃焼しても有毒ガスの発生がなく安全性、可撓性、機械的特性、さらに電気絶縁性を有することができるという効果を有する。